

ダビデとゴリアテ

キム・ウェブ・リード

ダビデは羊の世話を
する少年でした。

お兄さんたちは軍人で、
人々を守ろうとしていました。

ある日、ダビデは
お兄さんたちに食べ物を
とどけるようにお父さんから
たのまれました。



そこに着いたとき、ゴリアテという名前の大きな兵隊に会いました。ゴリアテは、だれかが自分をたおすことができたら、戦争は終わると言いました。

でも、ゴリアテとたたかう勇気のある人はだれもいませんでした。

